

種名	ハ ッ チ ョ ウ ト ン ボ <u>Nannophya pygmaea</u> 
分類	トンボ科
形態	体長約 18mm、後翅長約 14mm。 日本産の不均翅類中最っても小型の種。♂の体は橙色、成熟すると紅赤色となる。♀は黄色で腹部が太く、褐色と黒色の斑紋がある。
分布	本州、四国、九州に分布し、散店状に産地が知られている。
出現期	成虫期は5月～9月。成虫はほとんど水域から離れることがない。
生息環境	ミズゴケ湿地に発生する。
その他	
参考文献：改定新版 世界文化生物大図鑑 昆虫 世界文化社 ハッチョウトンボより	